

各位

会社名 株式会社 ウッドワン
 代表者名 代表取締役社長 中本 祐昌
 (コード番号 7898 東証スタンダード市場)
 問合せ先 取締役経理部長 野口 貴博
 (TEL. 0829-32-3333)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月13日に公表した2023年3月期（2022年4月1日～2023年3月31日）の通期の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正（2022年4月1日～2023年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	70,000	2,200	1,800	1,100	117円78銭
今回修正予想(B)	66,200	600	600	300	32円15銭
増減額(B-A)	△3,800	△1,600	△1,200	△800	
増減率(%)	△5.4	△72.7	△66.7	△72.7	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	66,582	2,351	2,147	1,308	140円08銭

2. 業績予想修正の理由

2023年3月期の通期連結業績予想につきましては、当社グループの主力販売分野である持家と分譲戸建住宅を合わせた着工戸数が、住宅価格上昇の影響などから低迷する中、売上高については、第3四半期連結会計期間（10月～12月）の売上高が計画を大きく下回り、第4四半期連結会計期間（1月～3月）についても引き続き計画を下回る見通しとなりました。利益面でも、原材料や副資材、電力費、燃料費、物流運賃等、さまざまなコストの上昇も続いており、特に第3四半期連結会計期間以降、利益率も計画を大きく下回っていることから、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のいずれも当初予想を下回る見通しとなりましたので、上記の通り業績予想を修正いたします。

なお、営業利益1,600百万円の下方修正については、売上高が計画を下回ることによって△1,200百万円、コストアップ等により利益率が計画を下回ることによって△900百万円を見込む一方で、販売費及び一般管理費では、売上高が計画を下回ることによる販売運賃の減少等で△500百万円を見込んでおります。また、営業外損益では、ニュージーランド子会社において予定している排出権の売却等を含めて、計画比+約400百万円の営業外損益の計上を見込んでおります。

今回の業績予想の修正に伴う、期末の配当予想の変更はございません。

(注)上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上